【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成26年7月24日(2014.7.24)

【公表番号】特表2013-535971(P2013-535971A)
【公表日】平成25年9月19日(2013.9.19)
【年通号数】公開・登録公報2013-051
【出願番号】特願2013-523636(P2013-523636)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｑ　1/68　(2006.01)
Ｃ１２Ｑ　1/04　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/113　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｑ　1/68　ＺＮＡＡ
Ｃ１２Ｑ　1/04
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ａ
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成26年6月6日(2014.6.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
クローン病としてまたは潰瘍性大腸炎として患者の炎症性腸疾患を分類するための方法であって、
前記方法は、患者からの試料中のｍｉＲＮＡｓの発現プロファイルを測定する工程であって、ここで前記ｍｉＲＮＡｓは、miR15a, miR26a, miR29a, miR29b, miR30c, miR126*, miR127-3p, miR-142-3p, miR-142-5p, miR-146a, miR-146b-5p, miR150, miR-181d, miR-182, miR185, miR196a, miR199a-3p, miR199a-5p, miR199b-5p, miR-203, miR223, miR-299-5p, miR320a, miR324-3p, miR-328である工程、および
患者の試料中の前記ｍｉＲＮＡｓの発現プロファイルを、前記ｍｉＲＮＡｓのコントロールプロファイルと比較することからなる工程であって、ここで前記発現プロファイル間の差異または類似性はクローン病または潰瘍性大腸炎を示す工程
を含む、方法。
【請求項２】
試料が、患者の大腸で実施された内視鏡的生検から得られる、請求項１記載の方法。
【請求項３】
試料が、患者の大腸の炎症のない粘膜において単離される、請求項２記載の方法。
【請求項４】
前記キットが、（ｉ）患者から得られた試料中のｍｉＲＮＡｓの発現プロファイルを測定するための手段、および（ｉｉ）ＣＤまたはＵＣとして前記発現プロファイルを分類するためのツールを含む、請求項１～３のいずれか記載の方法を実施するためのキット。